電波ビーコン 5.8GHz 帯 発話型 ITS 車載器向け仕様書集

更新表

平成 27 年 6 月

一般財団法人 道路新産業開発機構

1. はじめに

本更新表は、電波ビーコン5.8GHz帯発話型ITS車載器向け仕様書集(平成26年12月発行 Rev 1.2) (以下本仕様書集)に対して、変更、修正など更新を行った内容を示すものである。 本仕様書集の改版を行うまで、本更新表にて修正内容を案内する。

2. 更新内容

- 1) データ形式仕様書・解説書(ダウンリンク編)
 - [1. 平成27年6月変更]
 - (1) 変更理由
 - ・記載事項の不備に対する修正をする。(No.1、No.4、No.5)
 - ・GPS付き発話型車載器においては、測地系を「世界測地系」に固定していたが、ナビ連携型が日本測地系で配信しているため、測地系は固定しない事とした。(No. 2、No. 3)

(2) 変更内容

No.	頁	行または項目	現状	更新
1	1-5	表 1-2	ID65(発話型汎用多目的情報)につ	ID65(発話型汎用多目的情報)を正
		5.8GHz 帯発話型車載	いて、	しい情報編集区分:
		器 ID 区分表	情報編集区分:【センタ編集情報】	【センタ/ローカル編集情報】
			に分類。	に修正。
2	5-2	○(自ビーコン情報)		下線部を削除
		測地系識別フラグ	※2022 年3 月31 日までは日本測地系で提供される。2027 年4 月1日からは世界測地系で提供される(2022 年4月1日~2027 年3月31日までが提供側での移行期間)。 ※GPS 付き発話型車載器においては、1=世界測地系を使用する。	※2022 年3 月31 日までは日本測地系で提供される。2027 年4 月1日からは世界測地系で提供される(2022 年4月1日~2027 年3 月31 日までが提供側での移行期間)。
3	5-3	○(基点ビーコン情報)測地系識別フラグ	※2022 年3 月31 日までは日本測地系で提供される。2027 年4 月1日からは世界測地系で提供される(2022 年4月1日~2027 年3 月31 日までが提供側での移行期間)。 ※GPS 付き発話型車載器においては、1=世界測地系を使用する。	地系で提供される。2027年4月1

No.	頁	行または項目	現状	更新
4	1-5	追記		○ (提供開始位置) 測地系識別フラグ: 0, 1【ID=43, ID=44, ID=46】に共通 内容は、(自ビーコン情報、基点ビーコン情報の) 測地系識別フラグに同じため、割愛する。
				 ○(提供開始位置) 緯度(度):0 ~360 【ID=43, ID=44, ID=46】 ○(提供開始位置) 緯度(分):0 ~59 【ID=43, ID=44, ID=46】 ○(提供開始位置) 緯度(秒):0 ~59 【ID=43, ID=44, ID=46】 ○(提供開始位置) 緯度(小数点以下):0~99【ID=43, ID=44, ID=46】 提供開始位置情報を緯度で表す(北緯○○度○○分○○.○○秒)
				 ○ (提供開始位置)経度(度):0 ~360 【ID=43, ID=44, ID=46】 ○ (提供開始位置)経度(分):0 ~59 【ID=43, ID=44, ID=46】 ○ (提供開始位置)経度(秒):0 ~59 【ID=43, ID=44, ID=46】 ○ (提供開始位置)経度(小数点以下):0~99【ID=43, ID=44, ID=46】 提供開始位置情報を経度で表す(東経○○度○○分○○.○○秒)
				○ (提供開始位置) 提供可能半径 (蓄積時): 蓄積型情報提供を行う場合に、提供開始位置として設定する緯度経度を中心座標として、車載器が情報の発話を開始可能とする案内エリア半径の距離を表す。 0=情報なし* 1=5m 2=10m 3=20m 4=50m 5=100m 6=200m 7=500m *「0」は使用しない。

No.	頁	行または項目	現状	更新
5	5-14 5-19 5-24	追記	<u></u> -	
				○ (提供開始位置)経度(分): ○ (提供開始位置)経度(秒): ○ (提供開始位置)経度(小数点以下): ○ (提供開始位置)提供可能半径(蓄積時)

2) データ形式仕様書・解説書(アップリンク編)

[1. 平成27年6月変更]

(1) 変更理由

GPS付き発話型車載器においては、測地系を「世界測地系」に固定していたが、ナビ連携型と同様に両測地系を認めることとした。(No. 1、No. 2)

(2) 変更内容

No.	頁	行または項目	現状	更新
1	3-2	(2) タグ⑩ 2-1-5		下線部を削除
		測地系識別コード	0=日本測地系	0=日本測地系
			1=世界測地系 「1」で固定とする	1=世界測地系
2	4-6	○測地系識別コード		下線部を削除
			※アップリンクデータを取り扱う 道路事業者から、緯度経度は世界 測地系に基づいて設定されること が望まれている。 ※GPS 付き発話型車載器において は、1=世界測地系を使用する。	※アップリンクデータを取り扱う 道路事業者から、緯度経度は世界 測地系に基づいて設定されること が望まれている。

3) 路車間インタフェース仕様書

[1. 平成27年6月変更]

(1) 変更理由

各仕様書番号更新にあわせ修正する。

(2) 変更内容

No.	頁	行または項目	現状	更新	
1	2	1.3.2 関連仕様書集	DSRC- <u>A13370</u> 電波ビーコン 5.8GHz 帯 発話型 ITS 車載器向け データ形式仕 様書・解説書(ダウンリンク編)	DSRC- <u>A14370</u> 電波ビーコン 5.8GHz 帯 発話型 ITS 車載器向け データ形式仕 様書・解説書(ダウンリンク編)	
			ITS 車載器向けデータ形式仕様	DSRC- <u>A14380</u> 電波ビーコン 5.8GHz 帯 発話型 ITS 車載器向けデータ形式仕様書・ 解説書(アップリンク編)	

更新履歴

日付	対象図書名	更新内容
平成 27 年 6 月	・データ形式仕様書・解説書(ダウンリ	・測地系識別の記載内容修正
	ンク編)	・蓄積情報の提供開始位置に関する記述の追記
	・データ形式仕様書・解説書(アップリ	・誤記修正
	ンク編)	
	・路車間インタフェース仕様書	